

軽便鉄道とともに、ひとの暮らしがあった。

沖縄県鉄道シミュレータ

1914年、那覇と与那原を結ぶ沖縄県鉄道与那原線が開業し、島の人々の日常を支えました。しかし、戦争によって鉄道は失われ、今では遺跡や記憶の中にしか残っていません。
このプロジェクトでは、当時の航空写真や地図、線形データなどの史料をもとに路線や風景を事実に基づいて復元し、鉄道が育んだ“生活文化”をもう一度見つめ直し、地域の歴史として次の世代へ伝えていきます。
走らせて、見て、感じて — 沖縄の記憶を体験しよう！

かつての鉄道が教えてくれる、沖縄の“未来の走りかた”

鉄道のあった沖縄の暮らしから見えてくる、現在・未来の沖縄の姿



史実に基づいた本格的な復元

当時の地図・航空写真・線形データをもとに、かつての風景と走行を再現。
史実ベースで“那覇～与那原の風景”を再構築しています。(今回の展示では古波蔵～那覇の1区間のみ再現)



暮らしの中の鉄道文化を体感

駅や市場、通学や買い物など、人々の生活に根付いた鉄道文化を再発見。
家族で楽しみながら、地域の暮らしと文化を学べる展示です。



沖縄の観光とまちづくりをつなぐ

鉄道が走った沿線を軸に、地域の資料館や商店、観光拠点を結ぶ“観光導線”を形成。
シミュレータ体験が、地域回遊や新たな観光資源づくりにつながります。



未来の沖縄の交通を考えるきっかけに

鉄道の記憶をたどることは、未来の公共交通を考える第一歩。
モビリティや街のあり方を見直す「学びの場」としての役割も担います。



地域とともに育つプロジェクト

展示・イベント・アプリを通して、地域住民・企業・学校と協働で進化中。
“鉄道を再現する”だけでなく、“地域をつなぐ”ことを目指しています。

あなたの地域にも沖縄県鉄道を走らせてみませんか？



来店者の滞在時間アップ



メディア露出・広報価値



SNS 拡散・口コミ効果



体験料による収益



コラボ商品展開



集客・リピート率向上



地域観光の導線形成



地域資料館・歴史博物館



観光案内所



商業施設



観光フェア・地域イベント



ホテルロビー



空港・バスターミナル



小中学校



図書館

暮らしと文化を 乗せて走った 沖縄の鉄道

未来へ走る 文化×観光 プロジェクト

沖縄県鉄道は単なる交通ではなく、人と文化、地域を繋ぐ大動脈でした。

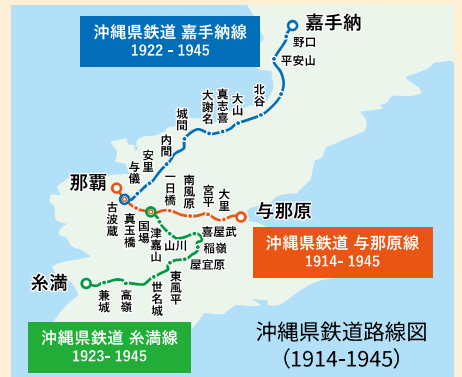
沿線風景をデジタル技術で再構成し、観光や教育の現場で体験できる形にすることで、沖縄の文化を「感じて学べる観光資源」として未来へ活かしていきます。

本年度は試作版の公開ですが、来年度以降の本格稼働を通じて、より多くの地域や施設へ広げていく計画です。

沖縄県鉄道とは？

沖縄県鉄道は、1914年（大正3年）に那覇と与那原を結ぶ路線として開業しました。その後、嘉手納線や糸満線が加わり、県内の暮らしをつなぐ交通網へと発展します。

全長はおよそ48kmで、小型の蒸気機関車やガソリンカーが走り、人々からは「ケービン」と呼ばれ親しまれました。鉄道は通学や買い物、行事など島の生活に欠かせない存在で、沿線には人々の暮らしや生活が育まれました。



沖縄県鉄道シミュレータ 展開ロードマップ

2025年（試作・実証展示）



産業まつり出展



軽便与那原駅舎資料館での展示

2026年（リリース・展開）



正式リリース



各地での導入

2027年以降（発展・拡張）



路線拡充



アプリ化も検討中！

2025年12月1日 展示開始予定！

沖縄県鉄道与那原線開業111周年の日に、軽便与那原駅舎展示資料館にて特別試作版を一般公開予定。

2026年 正式リリース予定！

与那原線全線を体験できる正式版「沖縄県鉄道シミュレータ」が登場。沖縄の記憶を未来へ走らせます！

各地での導入 コラボ展開！

県内外の資料館・観光施設・学校などでの常設・イベント展示を視野に展開。コラボも大歓迎。

路線拡張 機能拡充！

与那原線に続き、嘉手納線、糸満線など路線も拡張！ご意見を聞きながら楽しく学べる機能も拡充！

スマホ向け アプリの制作！

いつでもどこでも、手のひらで「沖縄県鉄道」を体験。自宅や旅先でも楽しめる新しい形へ！

応援・協力大歓迎！

SNSフォローや資料提供、地域コラボなど、さまざまな形での応援を歓迎！

公式HP



X



最新情報や開発の裏側は公式サイト・SNSで公開中！

株式会社あしびっとワークスについて

2012年創業、中城村を拠点とする小規模クリエイティブ企業です。3DCG やVR を活用したシミュレータ開発・文化財コンテンツ制作を得意とし、鉄道業界や博物館展示などに多数の実績を持っています。私たちは、沖縄の文化や歴史をデジタル技術で次世代につなぐことを使命としており、このプロジェクトを通じて、沖縄の鉄道文化を未来に伝える仲間や、地域との新たな連携を広げていきたいと考えています。



制作・監修・協力

制作：株式会社あしびっとワークス
監修：喜納大作（沖縄国際大学 南島文化研究所 特別研究員）
資料協力：軽便与那原駅舎展示資料館
制作協力：合同会社トライポイント
助成：令和7年度 琉球歴史文化コンテンツ創出支援事業